

令和5年度 第5回 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会 まちで暮らすネットワーク（地域生活支援拠点） 部会 記録	
日 時	令和6年3月14日（木）13:30 ～ 15:00
開催場所	保土ヶ谷公会堂 第一会議室
出席者	<p>&lt;部会&gt;相談支援時事業所わおん、のばら園、恵和めぐみ、ポート葦、夢21ホーム、十愛病院、恵和</p> <p>&lt;事務局&gt;いわまワークス、希望の家、区生活支援センター、区障害福祉課精神保健担当、区障害福祉課知的障害担当、保土ヶ谷区基幹相談</p>
欠席者	夢21福祉会
開催形態	公開（傍聴人： 名） ・ 非公開
議 題	<p>1. 部会長挨拶</p> <p>報酬改定がある。対応が必要なので早くQ&amp;Aを出してほしい。今年度、最後の部会では事例検討した振り返り、感想を伺う機会としたい。よろしくお願いします。</p> <p>2. 令和5年度事例検討の振り返り</p> <p>○グループワーク（40分）</p> <p>事例検討で出たアイデアを眺めて、意見交換</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>これは必要！と思うことを実現できそうか考える</p> <p>○全体共有（10分）</p> <p><b>1 グループ</b></p> <p>事例検討に参加していないメンバーが多いグループだった。</p> <p><b>実現できたらいいこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホームへの移行事例については、支援者同士の情報共有ができればよかったこと、GH職員が入所に行き交流してもいいのではないかな。</li> <li>・わおんの事例についてはリフレッシュ短期利用があってもいいのではないかな。</li> <li>・シングルマザーの事例では親子で利用できるサテライトがあるといい。</li> </ul> <p>という意見が出た。</p> <p><b>2 グループ</b></p> <p>地域での暮らしを考えると自治会との関わりは必須。地域の方と話していた時に障害のある方と「どう接していいかわからない」という意見をもらったことがある。何に困っているかを聞かせてもらい、関わりを作っていきたい。地域に細やかに入り込む啓発活動が必要。資源を開けていくことも同時進行で進めたい。</p> <p>入所施設から地域への移行と表現される。入所施設は地域と言われているように感じる。入所施設は地域資源の一つとして、選択して利用できることが大切。意思決定できるツール、見極める人材も必要。選ぶためのステップを示すことも大事。</p> <p><b>実現できたらいいこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモート見学</li> <li>・事業所動画作成をして、自立協ホームページに掲載</li> <li>・現在ある資源を活用しやすくする（こども食堂、こども会等、障害のある方が参加しにくい可能性がある。行きたい時に利用できるといい）</li> <li>・友人家族のようなスタンスで連れ出してくれる人の存在</li> </ul>

- ・体を動かせる等の余暇活動ができる場所（ケアプラザのサロンを利用できる？）
- ・部会に福祉関係以外の人にも参加してもらう（不動産屋、ケアプラ、こ課等）

### 3 グループ

事例提供者2人がいるグループだったので、その後の様子が聞けた。わおんの事例提供をきっかけに生活支援センターが父に関わるようになり、父が働きたいという意思を示されたため、保土ヶ谷区の福祉のお仕事フェアを紹介できた。

当事者部会で県立商工高校のボラ部が協力してくれた。働きかけをすることで支援の協力、啓発のきっかけになるかもしれない。

#### 実現できたらいいこと

- ・利用者、相談者の家族を働くことにつなげる。

→ノウハウがある。

人材不足の解消。

子と違う利用者との関わりで気づきや学びがある。

家族が適切な距離が取れる。

家族も元気になる。

- ・ピアサポーターとして事業所間で関わる

- ・大学ボランティアサークル、高校ボランティア部に働きかける

→人材確保、育成

#### 3. 今年度の感想

・事例を俯瞰して見れた。事例の振り返りはわくわくした。事業所、協議体でできることがわかった。WinWinになれることを継続してすると住みやすくなると思う。

・事例を提供した。検討することで他の人が使えることに広がっていくが、個別に返していくことも大切。ケースと行ったり来たりして勉強していくものと思った。

・支援員として働いていると情報が限られる。情報を得られる良い機会だった。今後も幅を広げていきたい。

・今年度から参加している。サービス、知識を学べる良い機会だった。

・初参加。部会ならではの・・・のことをやりたい。いろいろな力を集めて発展してほしい。

・初参加。次年度から参加したいと考えている。資源を生かしていきたいと思った。

・年度の途中から参加。勉強させてもらっている。

・駆け出しなので、意見をもらって引き出しを広げたい。

・住居部会の時に関わりがあった。入所で働いている。その人らしく暮らすこと、入所など住まいのあり方を考えていた。機能の果たし方を考えていきたい。

#### 4. 今後の開催予定日について

第2木曜日 13:30～15:00

5月9日 勉強会（制度の理解を深める）保土ヶ谷区役所 202 会議室

7月11日 短期入所事業所、活動ホームとの情報交換会 保土ヶ谷区役所 202 会議室

9月12日 事例検討 保土ヶ谷区役所 202 会議室

11月14日 グループホーム世話人交流会 保土ヶ谷区役所 202 会議室

1月9日 事例検討 保土ヶ谷区役所 地下会議室

3月13日 事例検討の振り返り 保土ヶ谷区社会福祉協議会 多目的研修室1、2

5. その他

部会長より：部会ではグループホーム交流会、3つの事例検討をした。交流会ではアイデアが出て、次回は管理者ではなく世話人を対象にしたいと考えている。部会として入所、短期事業所との関わりもあり、多岐に渡る。次年度は仲間にお声かけいただきたい。

次回： 5月9日（木） 13:30 ～15:00

場所： 保土ヶ谷区役所 202会議室